

理解度&釣れる度 100%

丸

マルキュー

優良 餌本



へらエサ パワーグッズ 2015



Contents

- 02 ウドンセットの浅ダナ釣り
- 06 ウドンセットのチョーテン釣り
- 10 両グルテンの底釣り
- 12 グルテンセットの底釣り
- 13 グルテンセットの宙釣り
- 14 両グルテンの宙釣り
- 15 段差の底釣り
- 18 へらエサ性質表



HERA BAIT POWER BOOK

ウドンセットの浅ダナ釣り①

一度なじませてタナで一気に抜ける!

**粒戦100cc+とろスイミー50cc+
セットガン200cc+水200cc+
セット専用バラケ200cc+
バラケマツハ150cc**



●作り方

「粒戦」、「とろスイミー」、「セットガン」をボウルに入れて水を注ぐ。ここで、エサボウルを揺るのではなく、指を熊手状に開いて丁寧にかき混ぜる。完全に吸水してから、「セット専用バラケ」「バラケマツハ」を入れて練らないようにかき混ぜる。

●特徴

一度なじませて一気に抜けるエサ。「粒戦」、「とろスイミー」、「セットガン」、が入っているので下方向のバラケ性が強くウズリにくくなっている。

●使い方のコツ

3分の1程度を小分けにして、打ち始めはボソのまま使う。カラツンが多いようなら手水で軟らかくし、ネバリができれば基エサを足していく。この繰り返しで、サワリ、アタリがでるタッチを探っていく。エサを少し持たせたいときには「バラケマツハ」をパラパラと振りかける。

ウドンセットの浅ダナ釣り②

一度なじませてタナでジワジワ抜ける！

粒戦50cc+とろスイミー50cc+
水100cc+セット専用
バラケ200cc+軽麩100cc



●作り方

「粒戦」、「とろスイミー」をボウルに入れ水を注いでしっかり吸水させる。エサボウルを揺するのではなく、指を熊手状に開いて丁寧にかき混ぜる。完全に吸水してから、「セット専用バラケ」、「軽麩」を入れて練らないようにかき混ぜる。

●特徴

一度なじませてジワジワ抜けるエサ。「粒戦」、「とろスイミー」が入っているので下方向のバラケ。「軽麩」がエサを持たせてくれる。

●使い方のコツ

3分の1程度を小分けにして、コロコロして付けるのではなく、ギュッギュッと圧でつける。カラツンが多いようなら手水で軟らかくし、ネバリができれば基エサを足していく。この繰り返しで、サワリ、アタリがでるタッチを探っていく。エサを少し持たせたいときにはさらに「軽麩」をパラパラと振りかける。エサを早く抜きたいときは、別のボールに「粒戦」100ccに水80cc入れてふやかしたものを少しずつ足していく。

ウドンセットの浅ダナ釣り③

下方向のバラケとタナでの漂いを演出!

粒戦100cc+セットガン100cc+ GTS200cc+水100cc



●特徴

「粒戦」、「セットガン」、「GTS」をボウルに入れて水を注ぐ。指を熊手状に開いて丁寧に大きくかき混ぜる。しばらく放置して完全に吸水してから使い始める。

●作り方

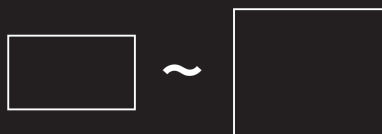
「粒戦」と「セットガン」に入っているペレットの粒子が下方向へアピールし、必要以上のウワズリを防ぐ。「GTS」の漂うような麩がタナにへら鮎の寄りをキープしてくれる。

●使い方のコツ

手水で軟らかくしながら、へら鮎のよせる量、距離感を調整していく。もし、エサが持たないようなときは、「GTS」を足して硬さを調整する。

●オモリ 実寸大

0.25 mm厚板オモリ 10 mm × 17 mm ~ 17 mm × 20 mm



■仕掛け図

竿●7~11尺

ミチイト●0.6~0.8号

ウキ●羽根寸4~6 cm
パイプトップ

ハリス●

上0.4~0.5号5~8 cm

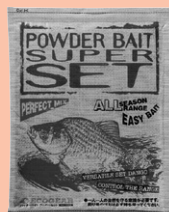
下0.3~0.4号30~50 cm

ハリ●上5~7号、下2~4号

ウドンセットの浅ダナ釣り④

春先の活性が高いときに有効

粒戦 100cc + とろスイミー 100cc +
凄麩 200cc + セットガン 200cc +
水 300cc (半分に小分けして) +
パウダーベイトスーパーセット 200cc



●作り方

「粒戦」、「とろスイミー」、「凄麩」、「セットガン」をボウルに入れて水を注ぐ。指を大きく開いてしっかりかき混ぜて、しばらく放置。それを半分に小分けしたものに「パウダーベイトスーパーセット」を入れてよく混ぜる。

●特徴

軟らかめでバラケ性のあるエサを「パウダーベイトスーパーセット」でまとめている。春先など、ボソが強すぎてウキが動くだけ動いて釣れないときなどに有効。

●使い方のコツ

手水で軟らかくしてボソの加減を抑えながら使う。この時練ってしまうとエサの開きがなくなってしまうので、あくまで手水による攪拌で生まれるネバリを利用する。軟らかくてエサが持たせられないようなら「パウダーベイトスーパーセット」を足して微調整する。

ウドンセットのチョーチン釣り①

縦方向のバラケを強調!

粒戦100cc+とろスイミー 50cc+
セットガン100cc+水200cc+
セット専用バラケ200cc+軽麩100cc



●作り方

「粒戦」、「とろスイミー」、「セットガン」に水をしっかり吸水させる。エサボウルを揺するのではなく、指を熊手状に開いて丁寧にかき混ぜる。完全に吸水してから、「セット専用バラケ」、「軽麩」を入れ、練らないようにかき混ぜる。

●特徴

一度なじませて、じわじわ抜けるエサ。「粒戦」、「とろスイミー」、「セットガン」、が入っているので下方向のバラケ性でウズリにくくなっている。

●使い方のコツ

3分の1程度を小分けにして、打ち始めはボソのまま使う。カラツンが多いようなら手水で軟らかくし、ネバリができれば基エサを足していく。この繰り返しで、サワリ、アタリがでるタッチを探っていく。重くするときには、「粒戦細粒」を少しずつ振りかけていく。手直しは手水をつけ練らないように全体を大きくかき混ぜる。

ウドンセットのチョーチン釣り②

ウワズリにたくまめやすい

粒戦100cc＋とろスイミー50cc＋
水200cc＋セット専用バラケ200cc＋
新B100cc＋BBフラッシュ100cc



●作り方

「粒戦」、「とろスイミー」、に水をしっかり吸水させる。エサボウルを揺す
るのではなく、指を熊手状に開いて丁寧にかき混ぜる。完全に吸水してから、
「セット専用バラケ」、「新B」、「BBフラッシュ」を練らないようにかき混
ぜる。

●特徴

一度なじませて、じわじわ抜けるエサ。「粒戦」「とろスイミー」が入っ
ているのでウワズリにくなっている。また「BBフラッシュ」が入ってい
るのでまともやすくなっている。

●使い方のコツ

3分の1程度を小分けにして、打ち始めはボソのまま使う。カラツンが多
いようなら手水で軟らかくし、ネバリがでれば基エサを足していく。この
繰り返しで、サワリ、アタリがでるタッチを探っていく。重くするときには、
「粒戦細粒」を少しずつ振りかけていく。

ウドンセットのチョーチン釣り③

縦サソイでゆっくりバラけさせる

- ①粒戦 100cc + 水 70 cc
- ②ダンゴの底釣り夏 100cc + セットガン 200cc + バラケマッハ 200cc + 水 100cc



●作り方

- ①ボウルに「粒戦」を入れ水を注いでしっかり吸水させる。
- ②「ダンゴの底釣り夏」、「セットガン」、「バラケマッハ」をボウルに入れ軽く混ぜておいてから水を注ぐ。指を熊手状に開いて丁寧に大きく、練らないようにかき混ぜる。

●特徴

しっかりした重さでタナまで持たせることができる。さらにまとまりのあるブレンドなので、縦サソイをしてもジワジワとゆっくりバラけさせることができる。

●使い方のコツ

①の半分を②に入れてかき混ぜる。これが打ち出しのエサ。エサを打ちながら、バラケを開かせたいときは①を追い足す。逆に持たせたいときは、「バラケマッハ」を足す。

ウドンセットのチョーチン釣り④

春先の活性が上がった時期にオススメ

粒戦200cc+とろスイミー100cc+
セットガン200cc+水450cc+
凄魅600cc+BBフラッシュ100cc



●作り方

「粒戦」、「とろスイミー」、「セットガン」に水を吸水させてから「凄魅」を入れてかき混ぜ、そこに「BBフラッシュ」を入れて大きく混ぜ合わせる。

●特徴

タナまでしっかり持ち、それによって縦サソイによって大きく開く。

●使い方のコツ

吸水時間と手水で反応するタッチを探っていく。

■オモリ 実寸大

0.25mm厚板オモリ 17mm×20mm～17mm×40mm



■仕掛け図

竿●8～12尺

ミチイト●0.6～1号

ウキ●羽根寸7～12cm
パイブトップ、PCムクトップ、
グラスムクトップ

ハリス●

上0.5～0.6号 10～15cm

下0.3～0.4号 30～60cm

ハリ●上6～9号、下2～4号

両グルテンの底釣り①

軽くて開きのあるタイプ

凄グル 50cc+ グルテン四季 50cc+水 100cc



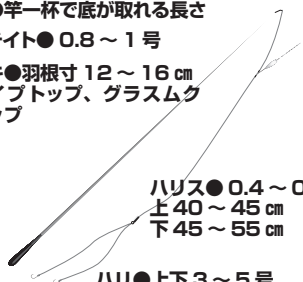
■セッティング

竿●竿一杯で底が取れる長さ

ミチイト●0.8～1号

ウキ●羽根寸 12～16cm

パイフトップ、グラスムク
トップ



ハリス●0.4～0.5号

上 40～45cm

下 45～55cm

ハリ●上下3～5号

●作り方

「凄グル」と「グルテン四季」をグルテンボウルに入れて軽く混ぜておく。そこに水を入れてよくかき混ぜる。どろっとした状態の時にしっかりまぜることでムラなく仕上がる。固まりだしたらひっくり返して使う。

●特徴

膨らみのよい「グルテン四季」とエサ持ちが良くブレンド性の高い「凄グル」をブレンドすることで、タナに入ってから膨らむようなエサに仕上がる。

●使い方のコツ

エアーを含んだ状態のエサを手もみで調整してナジミ幅をコントロールする。軽く仕上げたい時は、「凄グル」50cc + 「グルテン四季」50cc + 「わたグル」50cc + 水 150cc にする。



両グルテンの底釣り②

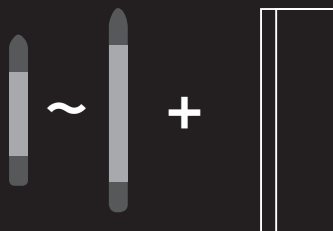
重くてウワズリにくいタイプ

凄グル 50cc +
いもグルテン 50cc +
水 100 cc



●オモリ 実寸大

「絡み止めスイッチシンカー」 0.8g + 0.25 mm厚板
オモリ 8 mm × 30 mm ~ 「絡み止めスイッチシンカー」
1.2g + 0.25 mm厚板オモリ 10 mm × 30 mm



※ 「絡み止めスイッチシンカー」と調整用板オモリの径を合わせたほうが良いため巻付け長さを 30 mm に設定

●作り方

「凄グル」、 「いもグルテン」 に水を入れたら充分にかき混ぜる。しばらく放置して固まったらひっくり返して使う。

●特徴

重さがありハリ切れのよい「いもグルテン」を細くて強い繊維の「凄グル」で持たせることで、重さがあってエサ持ちもよいうえに、適度な膨らみも持つ。

●使い方のコツ

エサ持ちのコントロールは手もみで調整。より集魚とエサ切れを良くしたい場合は、「粒戦細粒」をひとつまみ振りかけて絡める。

グルテンセットの底釣り

強力集魚でテンポ良く釣る

●バラケエサ

粒戦 100cc+
ダンゴの底釣り冬 100cc+
水 120 ~ 140 cc



●作り方

「粒戦」と「ダンゴの底釣り冬」をボウルに入れ、そこへ水を注いでよくかき混ぜる。「粒戦」が軟らかくなるまでしばらく放置する。

●特徴

両ダンゴでも実績充分の“冬粒”。エサ玉の中から「粒戦」が抜け落ちることから集魚力は最強。それを「ダンゴの底釣り冬」でまとめることで芯も作れる。

●使い方のコツ

通常のダンゴエサに比べて開くので、できあがったエサをしっかりと練ってから使い始める。手水と練りで持ち具合を調整する。

●クワセエサ

凄グル 30cc+
いもグルテン 20cc+
水 50 cc



●作り方

「凄グル」、「いもグルテン」に水を入れたら充分にかき混ぜ、固まったらひっくり返して使う。

●特徴

重さがありハリ切れのよい「いもグルテン」を細くて強い繊維の「凄グル」で持たせることで、重さがあってエサ持ちも良いうえに、適度な膨らみも持つ。

グルテンセットの宙釣り

タナを作って良型をねらう

●バラケエサ

**粒戦100cc+水200cc+ペレ道50cc+
セットガン100cc+セット専用バラ
ケ200cc+底バラ200cc**



●作り方

「粒戦」を水でといておきしばらく放置して充分吸水させる。そこに「ペレ道」、「セットガン」、「セット専用バラケ」、「底バラ」を入れて大きくムラにならないようにかき混ぜる。

●特徴

「ペレ道」の重さと下方向のバラケ性を強めたブレンドでタナを作る。

●使い方のコツ

高い位置から開かせる旧ベラを相手にすることになるので、しっかりタナへなじませることを意識すること。

●クワセエサ

開きの少ないタイプ

わたグル50cc+水55 cc

少し開きのあるタイプ

**わたグル50cc+
グルテンα21 50cc+水130 cc**



両グルテンの宙釣り

春先にも有効なパターン

新べらグルテン底100cc＋
グルテンα21 50cc＋
わたグル 50cc＋水200cc



●作り方

「新べらグルテン底」、「グルテン α21」、「わたグル」をグルテンボウルに入れ、軽く混ぜたところに水を注ぐ。よくかき混ぜて固まるまで放置。指先でほぐすようエアを含ませる。

●特徴

重さのある「新べらグルテン底」に、軽くてエサ持ちの良い「グルテン α 21」と「わたグル」をブレンドし、アピール力がありながらもしっかり持つ。寄せのイメージでなくいる魚にくわせるエサなので、あおりに負けないエサ持ちを意識している。

●使い方のコツ

エサ付けの大きさは人差し指の頭大。ハリスは 50 ～ 70 cm の長めにし、ナジミ切るまでのアタリに的をしぼる。いわゆる一方通行の釣りなので、グラスムクトップがオススメ。

段差の底釣り①

なじませてタナでジワジワ抜ける！

粒戦 100cc + 水 200cc +
段底 200cc +
バラケマツハ 200cc + 軽麩 100cc



●作り方

ボウルに「粒戦」を入れ水を注いでしっかり吸水させる。完全に吸水してから、「段底」、「バラケマツハ」、「軽麩」を入れ、指を熊手状に開いて丁寧にかき混ぜる。練らないようにかき混ぜふくらませ上げる。

●特徴

付けやすく、しっかりなじませやすいエサ。いわゆるなじんでじわじわ抜けるエサ。「粒戦」、「段底」と重さがあるので、ウワズリを防ぐ。

●使い方のコツ

3分の1程度を小分けにして、打ち始めはボソのまま使う。ウキは必ず一度は深くなじませる。じわじわ抜くにはしっかりつける。バラケの抜けを早くするには「粒戦細粒」を入れる。エサにネバリがでてバラけるのが遅いときには、「粒戦」を足す。



段差の底釣り②

渋い時合でも確実に底に呼び込む!

粒戦 100cc + 水 200cc +
段底 600cc +
セット専用バラケ 200cc



●特徴

付けやすく、しっかりなじませやすいエサ。「粒戦」「段底」と重さがあるので、ウワズリを防ぐ。「セット専用バラケ」が細かい縦方向のバラケで、渋い状況でも着実に底にへら鮒を呼び込める。

●作り方

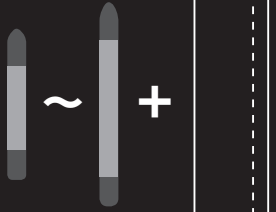
ボウルに「粒戦」を入れ水を注いでしっかり吸水させる。完全に吸水してから、「段底」「セット専用バラケ」をいれ、指を熊手状に開いて丁寧にかき混ぜる。練らないようにかき混ぜふくら仕上げる。

●使い方のコツ

3分の1程度を小分けにして、打ち始めはボソのまま使う。ウキは必ず一度は深くなじませる。じわじわ抜くにはしっかりつける。バラケの抜けを早くするには「粒戦細粒」を入れる。一気にバラケを抜くには「粒戦」を足す。

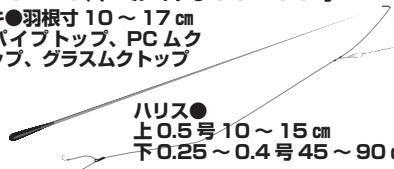
●オモリ 実寸大

「絡み止めスイッチシンカー」0.8g + 0.25mm厚板オモリ 8mm × 30mm ~ 「絡み止めスイッチシンカー」1.2g + 0.25mm厚板オモリ 10mm × 30mm



■仕掛け図

竿 ● 8 ~ 18尺 ミチイト ● 0.6 ~ 0.8号
ウキ ● 羽根寸 10 ~ 17cm
細パイプトップ、PCムク
トップ、グラスムクトップ



ハリス ●
上 0.5号 10 ~ 15cm
下 0.25 ~ 0.4号 45 ~ 90cm

ハリ ● 上 6 ~ 7号、下 2 ~ 4号

段差の底釣り③

ウワズリにたくく集魚力抜群のペレット系

①粒戦 100cc + 水 70 cc

②ペレ道 100cc + 段底 200cc +
セットガン 100cc + 水 100cc



●作り方

- ①ボウルに「粒戦」を入れ水を注いでしっかり吸水させる。
- ②「ペレ道」、「段底」、「セットガン」をボウルに入れ軽く混ぜておいてから水を注ぐ。指を熊手状に開いて丁寧に大きくかき混ぜる。

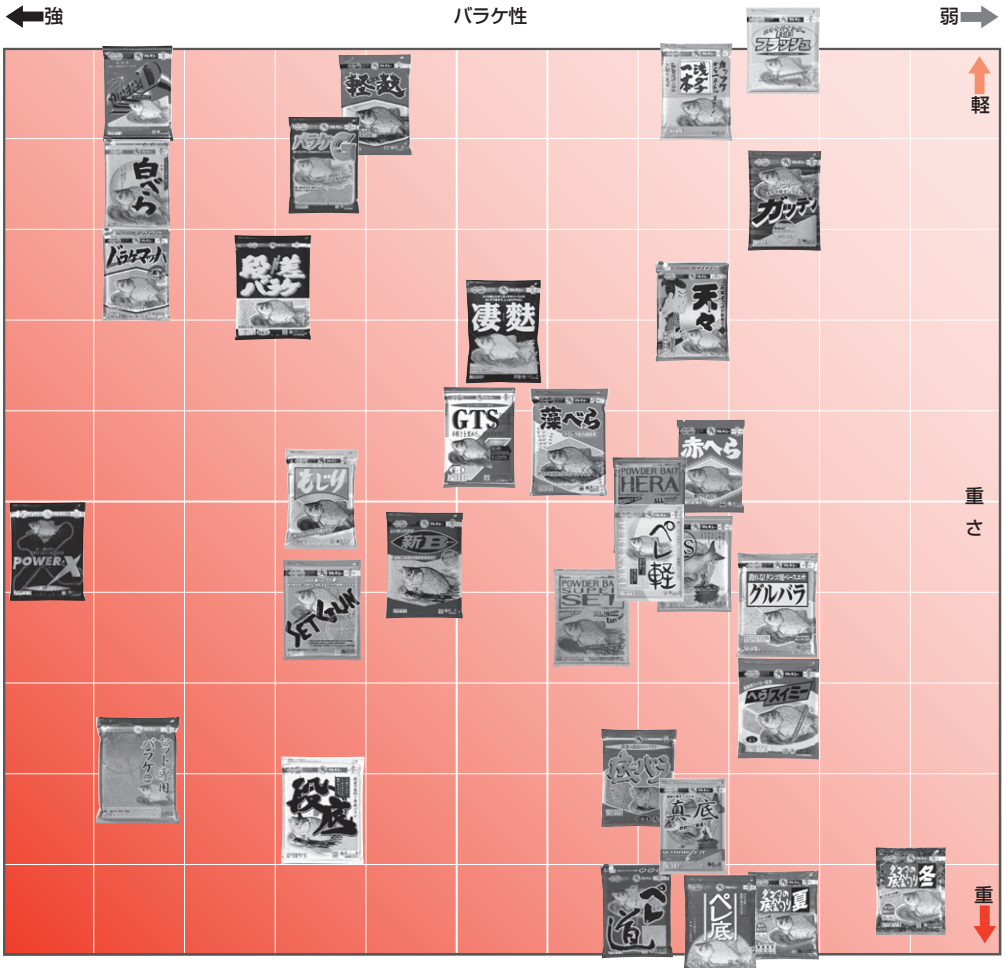
●特徴

重いペレット系エサを多くブレンドし、下方向へ剥がれるように固まり、下方向にバラけるのでウワズリにくい。また、ペレット系の集魚力も効果的である。

●使い方のコツ

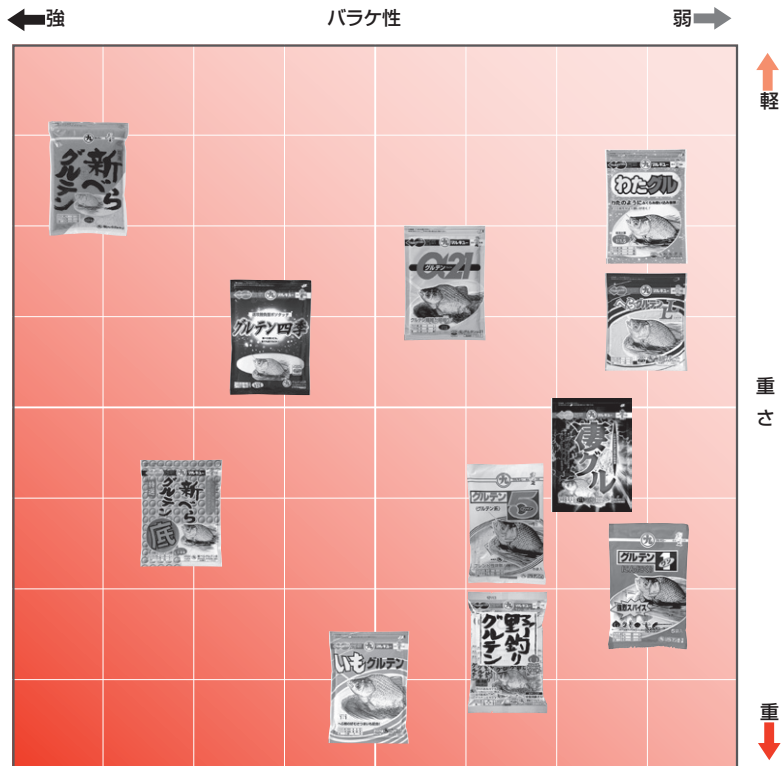
①の半分を②に入れてかき混ぜる。これが打ち出しのエサ。エサを打ちながら、ウキの動きが悪い時にはさらに①を追い足していく。

麩系バラケ・共エサ



※データは、標準水量を加え、単品使用の当社実測によるものです。釣場の状況や作り方、使い方により異なる場合がありますので、目安としてお使いください。

グルテンエサ



くわせエサ

勝利の セットガン!

天然食品素材100%

ライト系! パワー系!
あらゆるセット釣りに対応するバラケ専用ベースエサ



セット釣り専用バラケベースエサ

バラケ性	◎	◎	◎	◎
重さ	◎	◎	◎	◎

握った拳を掲げるか、
静かに天を仰ぐか。
競技会で繰り広げられる
熾烈な打ち合いの末は、
その2つに1つしかない。
「セットガン」。

それは、熱戦を制した者の指先に、
いまや馴染んだバラケエサ。
栄冠の二文字を追い求める
トーナメントが、
迷わず手にするパートナーだ。

丸マルキュー株式会社

〒363-8509 埼玉県桶川市赤堀2-4 TEL.048-728-0909
ホームページアドレス <http://www.marukyu.com/>

釣れるヒント満載!!
へら鮎天国



丸キューへら鮎メールマガジンも、お申込はこちらから。 <http://www.marukyu.com/herabunatengoku/>

2015.01.SA.20000